

第 57 回東京矯正管区教誨師研修神奈川大会

平成 25 年 6 月 19 日（火）～20 日（水）開催

研究討議

協議題 「被収容者から期待される宗教教誨」

第一部

発題者 八街少年院所属教誨師 石川 隆教

助言者 八街少年院首席専門官 山下 嘉一 氏

第二部

発題者 黒羽刑務所所属教誨師 左近士 玄雄

助言者 黒羽刑務所統括矯正処遇官 森 寛 氏

第三部

発題者 水戸刑務所所属教誨師 藤本 真教

助言者 水戸刑務所教育専門官 鈴木 浩 氏

記念講演

演 題 「今、私たちが出来ることはなにか」

講 師 ジャーナリスト 櫻井 よしこ 氏

成 果

多くの東京矯正管区管内教誨師、施設職員、来賓に参加いただき、矯正施設での



教誨のあり方について熱のこもった討議が行われた。今大会研修課題に基づき、「被収容者から期待される宗教教誨」を共通テーマとして、第1部から第3部の発表が行われ、それぞれの発表に対して多くの質疑応答が行われた。

3名の発題者による発表のほか、21名の会員から誌上発表原稿が寄せられ、これらについても、休憩

時間等において関係者に声掛けして質問や意見を交わす参加者が多くみられた。

これらの発表原稿に基づく討議の結果、参加者は被収容者の改善更生により一層寄り添うべく意見を集約して教誨を行うことを確認し、今大会宣言文が提案・審議され、承認されるに至ったものである。

研究討議質疑応答

